

9月9日は「救急の日」 いざという時に備えて、命を守る行動を!

突然のけがや病気に見舞われたときには、迷わず、正しく、すばやく行動することが大切です。119番を適切に利用できるよう、普段から備えておきましょう。

突然のこんな症状のときはすぐに119番を



**顔**

- 顔半分が動きにくい、または、しびれる
- 笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつが回りにくく、うまく話せない
- 見える範囲が狭くなる
- 突然、周りが二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

**頭**

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないぐらい急にふらつく

**手・足**

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

**胸や背中**

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2〜3分続く
- 痛む場所が移動する

**おなか**

- 突然の激しい腹痛
- 激しい腹痛が持続する
- 血を吐く
- 便に血が混ざる、または真っ黒い便が出る

さらに、子どもはこんな症状にも注意!

- 唇の色が紫色
- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて出血が止まらない
- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しそう
- 呼吸が弱い
- 手足が硬直している
- 嘔吐が止まらない
- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず、食欲がなく意識がはっきりしない
- 虫に刺されて全身じんましんが出て、顔色が悪くなった

その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合は119番!

※総務省消防庁「救急車を上手に使いましょう」をもとに作成  
[https://www.fdma.go.jp/publication/portal/items/portal002\\_japanese.pdf](https://www.fdma.go.jp/publication/portal/items/portal002_japanese.pdf)

救急車を呼ぶべきか迷ったら…

救急相談センター #7119  
 子どもの場合は #8000 へ!

救急相談センター#7119では、看護師などが24時間体制で病気やけがの症状を把握し、緊急性や応急手当の方法、適切な医療機関などを電話でアドバイスします。なお、緊急性が高いと判断した場合は、管轄の消防機関へ電話を転送します。子どもの場合は、こどもの救急電話相談#8000へ!  
 ※相談無料(通話料は利用者負担)

出勤中は必ずサイレンを鳴らします

「家の近くではサイレンを止めてほしい」と言われる場合があります。緊急自動車は法律により、緊急の用務のため出勤中はサイレンを鳴らし、赤色の警光灯をつけるよう定められています。そのため、サイレンを止めることはできませんのでご理解をお願いします。

安芸高田市で詐欺被害が発生! SNS型詐欺被害

被害内容

【被害者】 市内在住30代男性 【被害金額】 414万円相当(暗号資産)  
 【詐欺手口】 SNS広告をきっかけに投資話を持ち掛けられ、専用サイトに入金。利益が出たと説明され、さらに追加入金を求められましたが、出金できず連絡も取れなくなり警察に相談、詐欺と判明。

SNSで急増中!

詐欺のサインを見抜こう

SNS投資詐欺

- ◆ タレントや投資のプロの名前・写真を使った投資広告
- ◆ 「初心者でも確実にもうかる」「短期間で資産倍増」といった甘い誘い文句
- ◆ 外部サイトや専用アプリに誘導され、入金を求められる

SNSロマンス詐欺

- ◆ 見知らぬ相手からDMが届き、親しげに話し掛けてくる
- ◆ やりとりを重ねても実際には会おうとしない
- ◆ 病気や事故、トラブルを理由に送金を頼まれる



安芸高田警察署 ☎47-0110 / 危機管理課 ☎お太助フォン 42-5625

安芸高田警察署メルマガ 身近な犯罪情報などをタイムリーに配信しています(右のQRコードから登録できます)



総務省・広島県による  
 地域おこし協力隊の活動現地視察

[日にち] 7月9日(水) [場所] 吉田町内 [参加した地域おこし協力隊員] 9人



本市で活躍する地域おこし協力隊員の活動現地視察のため、地域おこし協力隊制度を担当する総務省と広島県の視察を受け入れました。  
 視察に訪れた職員は、現役の協力隊員の生の声を国・県の立場で聞き取り、日々の活動内容や隊員の受け入れ体制、退任後のビジョンなどについて意見を交換しました。



総務省職員

安芸高田市の隊員の皆さんの退任後の現地定着率は高い状況です。今回、隊員の方の活動現場を拝見、意見交換させていただき、採用の前段階から退任後まできめ細やかな受け入れ体制の構築によって地域への定着率の高さが出ているのだと気づきを頂きました。また、隊員の方が安芸高田市の地域力向上のため一致団結してそれぞれの活動をされている印象を受けました。

総務省としても、隊員の方が活動によりまい進でき、各自治体においても地域おこし協力隊制度をより活用いただけるよう、施策の拡充に取り組んでまいります。